

令和7年度 事務事業評価シート（1）

[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	D 建設・整備事業	
事務事業名	自転車通行環境整備事業				事業番号	019-091	
担当部署名	建設	局	サイクルシティ推進	部	自転車環境整備		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(6) 自転車を活かした魅力の創出		
			有	取組の方向性	③自転車通行環境の形成					
		寄与するKPI	有・無	指標名	自転車利用環境の満足度					
			有	現状値	37.1%(参考値)(2019年度)			目標値	50.0%(2025年度)	
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.2		
			有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
2	関連計画			堺市自転車活用推進計画						
3	事業開始年度			平成 20 年度			点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠			道路法、道路交通法、自転車活用推進法						

事業の概要

5	事業の実施主体		本庁					
6	事業の対象		市民（約81万人）及び市外からの利用者（不特定多数）				対象数	単位
							—	—
7	事業の目的		自転車利用者の利便性に加え、自転車及び歩行者の安全性・快適性を高めるために、自転車通行空間の整備を促進する。自転車による周遊を促し、地域の活性化や賑わい創出につなげるため、自転車通行空間の連続性を確保した自転車ネットワークを形成する。					
8	事業内容		○自転車通行環境の整備 府道大阪和泉南線などで自転車通行環境の整備を行う。 令和6年度：府道堺泉北環状線（L=0.8km）,府道堺大和高田線（L=0.3km）,戎島出島線（L=0.4km）,府道堺港線（L=0.1km）,築港八幡三宝1号線（L=0.2km）,築港八幡3号線（L=0.1km） 令和7年度：府道大阪和泉南線（L=1.2km）,府道堺泉北環状線（L=0.2km）					
	※国・府の基準より上回って実施した内容		—					
9	主な支出先		請負業者					
10	公民連携・協働事業		—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
	市民意識調査による満足度	%	目標値	50	50	50	50
			実績値	45	42		
達成率			90%	84%			
当該指標を選定した理由		整備効果を客観的に評価するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		区別の最高値が堺区の約50%であるため、市内全域において同水準に向上させる。					

12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	自転車通行環境整備延長（累計）	km	目標値	72	73	75	
			実績値	72	74		
達成率			100%	101%			
当該指標を選定した理由		自転車通行環境整備の各年度における推移や進捗状況を把握するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		予算化された額と予定路線の想定単価から算出している。					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	自転車通行環境整備事業	事業番号	019-091
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	58,416	36,696	48,343	49,301	51,713
	国支出金	23,199	14,751	22,000	20,287	23,705
	府支出金	0	0	0		0
	市債	30,900	15,400	22,100	22,100	24,000
	その他（ ）	0	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
	一般財源	4,317	6,545	4,243	6,914	4,008
14	人件費（b）	36,400	36,000	36,000	36,000	28,800
15	年間経費（c）=(a)+(b)	94,816	72,696	84,343	85,301	80,513

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	決算				R6	決算		
16	自転車通行環境整備工事	R6	決算	45,264	2,877	負担金、補助及び交付金	R6	決算	2	2
		R7	予算	46,300	2,600		R7	予算	2	2
	旅費	R6	決算	341	341	自転車通行環境詳細設計業務	R6	決算	0	0
		R7	予算	295	295		R7	予算	4,342	337
	需用費	R6	決算	296	296	報酬	R6	決算	2,732	2,732
		R7	予算	628	628		R7	予算	0	0
	役務費	R6	決算	0	0	職員手当等	R6	決算	534	534
		R7	予算	6	6		R7	予算	0	0
	使用料及び賃借料	R6	決算	132	132		R6	決算		
		R7	予算	140	140		R7	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 自転車通行環境整備延長	m	1,657	1,840
	② 上記①にかかる年間経費	千円	72,696	82,035
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	43,872	44,584
算出についての説明等		自転車通行環境の整備は、整備する路線の実状に合わせた整備内容となるため、整備する路線毎に変動する傾向がある。		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	単位当たり経費は整備内容により増減するが、路線毎に適切な整備内容により自転車通行環境を整備することで、利用者にとって安全・快適な通行環境を確保する。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	計画的に自転車の通行環境を整備することにより、利用者に安全・快適な通行環境を実感してもらえる機会が増加することから、自転車利用環境の満足度の向上につながり、基本計画のKPI達成に向けて寄与している。
----	---